

どろんこ

2021年2月8日(月)

652号

船橋市職労福祉支部

発行責任者 土佐千代子



副市長交渉報告

1月22日(金)に行いました。

(組合) 現在55歳昇給停止、2014年度より5級昇格が事実上廃止されています。4級は93号までありますが、未達のまま定年を迎えています。誰もが到達点に、ということのポイントに回答してほしい。

(辻副市長) 昇格は、実績や能力を判断したもので、誰もが例外なく到達するとは考えていない。

組合では5級運用昇格廃止を合意していません。引き続き交渉していきます。

(組合) コロナ禍で200時間の残業があった中、現在様々な対応をしているが、残業100時間を超えている職場はまだあり、過労死ラインを大幅に超えている。対処するにはマンパワーが必要。育児代替の問題や「船橋市次世代育成支援および女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」を推進するためにも増員が必要。来年度の採用人数が少なく、コロナ禍の状況を見ての対処とは思えない。

(辻副市長) 派遣など民間の力を活用し対応してきた。定期的な新規採用以外に必要に応じて行政内外から補充する。できる限りの体制整備に努めたい。

(組合) コロナ禍という状況をしっかりと捉えて採用して頂きたい。

い。

(組合) 市原市では既に不妊治療を特別休暇で取得できる。職場に迷惑をかけたくない、4人に1人くらい離職するという数字も出ている。国の提示を待つのではなく、仕事と両立できる環境作りを求めていきたい。

(辻副市長) 自治体でも色々な考えで行っている。情報収集し動いている。前向きに研究したい。

組合では職員課長、総務部長、辻副市長と要求を伝えてきた。松戸市長の考えを伺いたく、市長交渉を要求している。

春闘要求アンケート

1月28日(木)の園回りで配布したピンク色の「働くみんなの要求・職場アンケート」は皆さんの思いや実態を答えて頂き春闘要求に繋がっていきます。

要求実現のためには地域と職場を元気にする政策が必要です。皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。

全国一律最低賃金署名

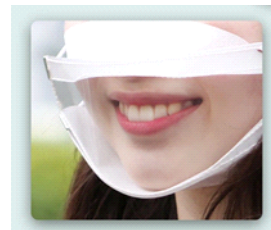
全労連などが実施している「最低生計費試算調査」によれば、若者が自立して人間らしく暮らすには、全国どこでも月額22万2500円(時給1500円程度)が必要との結果が出ています。しかし、2020年度の改定では東京1013円、最低792円が7県と221円の格差があり、賃金の多い所に人が流出し地域経済も疲弊してしまいます。また、最低賃金の引き上げは中小企業や公務員の給料(時給に換算)の引き上げにも影響します。

署名の力で最低賃金の引き上げをさせていきましょう。



透明マスク試用してもらいました

離乳食や咀嚼の気になる子に「あーん」「もぐもぐ」と口元を見せることがあると思います。コロナ禍の中で一時口元を見せることもできなくなり、悩んでいるという声から、組合では口元が透明になっているマスクを2種類購入し、保育園管理課に提案しました。保育園管理課から2園、組合から1園に試用をお願いしました。



- ・ 良いと思う点
 - ・ 表情が子どもからよみとりやすい。
 - ・ 咀嚼など真似しやすく、伝えやすい。
- ・ 良くないと思う点
 - ・ 0歳児では違和感があり、子どもが食事に集中できない。
 - ・ 途中からくもってしまうので、口元が見えづらくなる。
 - ・ プラスチック部分に息で水滴が溜まる。
 - ・ 消毒して2～3日使用したが、不衛生だと思う。

マスク姿になれてしまった中で、口元だけ見えることに違和感があり、食事に誘った際泣いてしまったり、来てくれなかったりしたこともあったようです。フェイスシールドは保健所に確認したところ、食事の介助には適切でないとの返答がありました。

ままごと遊びの時にマスクを着けたまま食べる仕草をして、子どもが不思議そうに見ていたという話もありました。

食事だけでなく新年度を迎え、新規児や新担任、新担当との信頼関係を気づく際にも、優しい笑顔で安心してもらいたいですね。

また、皆様のご意見を聞かせてください。

研修費、補助します！

組合では講師を招いての園内研修については組合員数に応じた、千葉保育センター主催の研修については費用の半分の補助をしていました。今年度、新型コロナウイルス感染症の流行でこれらの研修ができませんでした。そこで、しばらくの間千葉保育センターが紹介するWEB研修について、研修費の半分の補助することにしました。今後『どろんこ』やFAXでお知らせしていきますので、研修を受けた方は組合にお知らせください。

□申請方法

- ①組合にメール
- ・ 件名 〇〇保育園 （園でまとめて頂けると助かります）
 - ・ 受けた研修名、氏名、職員番号

メールアドレス f-kumiai@alpha.ocn.ne.jp

- ②メール後組合にTELでメールを送ったことをお知らせください。

※領収書や受講票のコピーを提出して頂くこともあります。



千葉保育センターでは、3月6日（土）の午後に、掛札逸美先生のzoom研修を予定しているそうです。内容は未定です。詳細がわかりましたら、お知らせします。千葉保育センターでの視聴も可能だそうです。人数に限りがありますのでご希望の方はお問い合わせください。